

実習生のみなさんへ

○体調管理

薬剤師とともに1日過ごし、病院薬剤師の多様な業務や患者中心の薬学的ケアを学ぶ実習です。長時間に及びますので、体調をしっかりと整えて臨みましょう。また、具合が悪い場合には、無理をせず早目に指導薬剤師に申し出てください。その見極めを適切に行うことも体調管理の一つです。

○服装について

身だしなみを整えることは、患者に好感をもたらし、安心して医療をうけて戴くための基本です。清潔感のある服装を心がけましょう。以下に、チェックポイントを示しますが、服装には流行があるため、すべてを詳細に記載するのは困難です。実習中に医療従事者として相応しくない恰好をしている場合には、適宜注意します。

- ・着衣：白の清潔な白衣。ボタンはきちんとかける。
- ・靴：かかとがかかり、つま先が隠れているもの
歩くときに音が鳴らないもの
外履きとして使用しているものは不可
スニーカーが望ましい
- ・ジーンズは不可
- ・配布された名札を必ず着用
- ・アクセサリーは原則はずす
- ・マニキュア・付け爪は不可
- ・化粧、香水等は控えめに。自分にとって良い匂いでも、患者にとっては不快である。
- ・髪：襟にかからない（男性）
肩にかかる場合はまとめる（女性）
顔にかかる場合はピンでとめる（女性）

○遅刻などの連絡

やむを得ず遅刻、欠席する場合には必ず電話をすること。欠席や遅刻などが多い場合には、実習を中止することがあります。

千葉大学医学部附属病院(代表) 043-222-7171

8:30 までに必ず 内線： 6507（薬剤部当直）に連絡すること

8:30 以降になってしまった場合は、大久保まで。